



2026年6月17日
国立大学法人京都大学
西日本旅客鉄道株式会社

京都大学災害リスクマネジメント工学(JR 西日本)講座

「第38回市民防災講座－災害から身を守る」

開催のお知らせ

京都大学大学院工学研究科 社会基盤工学専攻 災害リスクマネジメント工学(JR 西日本)講座では、JR 西日本からの寄附によって、2013年4月から、自然災害に対する鉄道や道路などの社会基盤設備の総合的管理技術、交通規制といったソフト対策技術の確立を目指した研究を進めています。これらの研究を進めると同時に、防災・減災に関係する幅広い研究者、実務者の方々から講演をいただき、市民の皆様への防災に対する意識の向上と、避難時の行動や住民同士の協力の重要性を理解していただくことを目的に市民防災講座を開催しています。

今回は、以下のように開催することとしましたので、お知らせします。

1. 日時

2026年7月17日(金) 14時00分～16時30分(開場13時30分)

2. 開催方法

会場：TKP 博多口カンファレンスセンター ホール 2B (JR 博多駅博多口徒歩2分)
および「Zoom」利用のオンライン(併催)

3. 定員

会場 : 100名
オンライン : 500名 (いずれも先着順・要事前申込)

4. 参加費

無料

5. 申込締切

定員になり次第申込締切

6. プログラム(予定)

主催者挨拶	京都大学大学院 工学研究科 社会基盤工学専攻 特定教授 太田 直之
(講演Ⅰ) 豪雨のとき堤防は大丈夫？ ～洪水から命を守る備え～	九州工業大学大学院 工学研究院 教授 川尻 峻三
(講演Ⅱ) 災害に備える 一何を優先するか	鳥取大学 学術研究院 工学系部門 准教授 河野 勝宣
(講演Ⅲ) 突風にどう備える？ AIがひらく防災研究の最前線	気象庁気象研究所 台風・災害気象研究部 第四研究室 主任研究官 楠 研一
(講演Ⅳ) 山陽新幹線の防災・減災対策 に対する取り組み	西日本旅客鉄道株式会社 山陽新幹線統括本部 福岡支社長 山内 崇

7. 申込方法

参加希望の方は、下記 URL、もしくは右の二次元コードよりお申込みください。

URL：<https://www.ise.kuciv.kyoto-u.ac.jp/lab/information17.html>

※ 参加申込でいただいた個人情報は、当市民防災講座の運営及び当講座からのお知らせ以外の目的には使用しません。



8. 一般の方のお問合せ先

京都大学大学院 工学研究科 社会基盤工学専攻 災害リスクマネジメント工学(JR 西日本)講座

TEL：075-383-3114 (平日 10時～17時)

メール：info@ise.kuciv.kyoto-u.ac.jp

9. 主催等

主催：京都大学大学院 工学研究科 社会基盤工学専攻 災害リスクマネジメント工学(JR 西日本)講座

後援：福岡県/福岡市/公益社団法人地盤工学会九州支部/公益社団法人土木学会西部支部
/西日本新聞社

協賛：西日本旅客鉄道株式会社